

災害リハビリテーション研修



日時

2023年7月23日（日）

【午前の部】 10：00～12：10 講義

【午後の部】 13：00～15：30 実践

参加費

無料

会場

ハイブリッド開催

【会場】丹波篠山市民センター 多目的ホール

【WEB】Zoom

対象

兵庫県内のリハビリテーション専門職、医師、歯科医師、
介護支援専門員、保健師、歯科衛生士、管理栄養士、
その他災害リハビリテーションに関心のある方

定員

【現地会場】40名【WEB参加】100名

※応募者多数の場合は丹波圏域の申し込みを
優先いたします。ご了承ください

タイムスケジュール

【午前の部】

9：30 受付開始（Zoom入室）

10：00 開会挨拶

10：05 講義

①災害リハビリテーション概論

講師：勝谷 将史 先生

（西宮協立リハビリテーション病院 医師）

②CSCA TTTとクロノロジーについて

～災害時の管理運営と記録～

講師：高本 浩路 先生

（神戸赤十字病院 理学療法士 兵庫JRAT）

12：10 昼休み（昼食は各自ご用意下さい）

【午後の部】

13：00 避難所HUG実践

グループワーク、振り返り、意見交換

15：30 閉会挨拶

お申込み

QRコードまたは下記URLから
お申込みをお願いします



<https://forms.gle/JVKVts7igoxL7ZLd8>

※WEB参加の場合、午後の部は現地会場
の様子を配信する形式になります
午前の部のみの参加も可能です

お申込み締め切り

2023年7月10日（月）まで

研修の詳細、および応募者多数の場合の対応
は7月10日以降にお申し込み時に入力いた
だいたメールアドレス宛にご連絡します

ご不明点
お問い合わせ

丹波圏域リハビリテーション支援センター

（兵庫医科大学ささやま医療センター リハビリテーション室内）

担当：坂本、松本、竹原

✉ tan-reha@hyo-med.ac.jp ☎ 079-552-7381

開催のねらい

今後30年以内に発生する確率が70～80%であると予想される南海トラフ地震だけでなく、丹波圏域においても台風や線状降水帯による突発的な豪雨による水害や土砂災害などが今までにも発生しています。災害発生時には迅速に活動できる体制づくりを平時から学ぶことが重要です。今回は、日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）に所属する兵庫JRATと共催で災害リハビリテーション研修を企画しました。専門家の講義と避難所運営ゲーム（HUG）による実践を交えて災害リハビリテーションについて一緒に学びましょう。

JRATとは？



令和4年度兵庫県・播磨広域防災訓練の様子

JRAT（日本災害リハビリテーション支援協会）は東日本大震災をきっかけに発足しました。関東・東北豪雨災害、熊本地震をはじめとして、災害のフェーズに合わせたリハビリテーション支援を実施しています。



協会HP

避難所HUGとは？

（Hinanzo : 避難所 Unei : 運営 Game : ゲーム）

避難所HUGは、避難所運営を皆で考えるための一つのアプローチとして静岡県で開発されました。避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。

会場アクセス

・丹波篠山市民センター
（兵庫県丹波篠山市黒岡191）

<鉄道・バス>

JR福知山線「篠山口駅」から神姫グリーンバス篠山営業所行「二階町」バス停下車 徒歩5分

<自動車>

舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口I.C.」より東へ約15分



Google map

※受講上のお願い

37.5℃以上の発熱、咳や喉の痛み等の症状により体調が優れない方は、受講方法を変更するなど感染対策にご協力をお願いします。対面で研修に参加される方はマスクの着用などにご協力をお願いします。